

MARINA NETWORK

マリーナネットワーク
関東から九州まで、ますます広がる
づながる「マリーナ」

SUZUKI MARINA TOYAMA

MARINA MANAZURU

CITY MARINA VELASIS

SUZUKI MARINA MIKAWAMITO

SUZUKI MARINA HAMAOKA

SAJIMA MARINA

MIKAWAMITO MARINA

BELLA VISTA MARINA

NIHAMA MARINA

NIO MARINA

HUIS TEN BOSCH MARINA

SUZUKI MARINA KUMAMOTO

プレジャーボートやエンジン（船外機）の製造・販売を行っているスズキマリンが、全国で展開しているマリーナ施設が「スズキマリーナ」です。このうち、浜名湖（静岡県湖西市）、三河御津（愛知県豊川市）、富山（富山県射水市）そして熊本（熊本県宇城市）の4つのスズキマリーナが、2020年3月、マリーナネットワークに新しく加わりました。

そんなスズキマリーナならではの魅力は、なんといってもメーカー直営ならではの安心感。例えば、マイボートを購入した後にも、継続的なアフターサービスが受けられる環境が整っているのは魅力的です。各マリーナにはサービス工場が完備しており、愛艇にトラブルがあったときにも、経験豊富なサービスマンが迅速に対応。ビジター様に対しても、心のこもったおもてなしを提供します。アットホームな雰囲気でご家族やお仲間と気軽にボートライフをエンジョイできるはずです。

また、この4つのマリーナでは「スズキマリン レンタルクラブ」のサービスも提供しています。充実のラインナップで、予算とスタイルに応じて、カジュアルにボートライフが楽しめるでしょう。

メーカーならではのサービス体制で、ユーザーの休日をサポート。浜名湖、三河湾、日本海側の富山湾、さらには九州西部の天草・八代エリアを舞台にする4つのスズキマリーナが、マリーナネットワークとともに「新しい時代のマリーナの形」を提案していきます。ご期待ください。

新たなサービスを展開 4つのスズキマリーナ

エリアの異なるマリーナ同士が連携することで、クルージングの可能性をもっと大きく広げたい——そんな願いから誕生した「マリーナネットワーク」という取り組み。ユーザーにとつてのホームマリーナという「点」が、別のマリーナと「線」でつながり、その数が増えていけば「面」になって広がっていき、もっともっと充実した海の休日が続いているのです。

例えば、マリーナネットワークの提携マリーナであれば、出先でもホームマリーナ同様のサービスを受けられます。オーナー料金での給油、割引料金でのビジター利用、キャッシュレスでの精算など、いろいろなサービスを展開しています。

また、見知らぬ海域にクルージングに出かけたときでも、地元の海を知り尽くしたスタッフが強い味方になってくれるはず。海域情報はもちろん、陸上の観光情報まで、生の情報を入力することが可能です。提携マリーナは、いずれも修理施設を備えているので、艇の故障やトラブルがあったときでも安心。ホームマリーナの担当スタッフと連絡を取り合い、適切な対応が取られる体制ができています。

そんなマリーナネットワークには、これまで、関東、東海、瀬戸内海、そして九州と、4つのエリアのマリーナが加盟していました。そして2020年3月、4カ所の「スズキマリーナ」がマリーナネットワークとコラボレーション。ますます広がるマリーナ同士の連携によって、マリンレジャーを愛する皆さまに、さらに充実のひとときをお届けします。